同志社校友会西三河クラブ

会長　同前仁史

同志社校友会西三河クラブは、西三河在住か在職の校友が世代を超えて懇親を図り、母校や校友会愛知支部の運営に協力する趣旨で設立され、本年で 42 年目となりました。

主な活動としては総会、懇親会（忘年会か新年会)、ゴルフコンペ、若手交流会などを行っています。また、愛知支部の行事に積極的に参加し、東三河会との交流も行っています。

今年は 3 年ぶりにコロナ流行の間隙を縫って 6 月 4 日（土）に岡崎の葵丘会館で総会を開催しました。総会に引き続き元西三河クラブ会長、元㈱アイシン専務取締役の千賀哲郎先輩（S42 商学部卒）から「新たな危機に備える」という表題のご講演をいただきました。激動の時代の環境変化にいかに対応し生き抜いていくか、国際派の千賀先輩の示唆に富んだお話でした。講演後は藤森先輩、犬飼先輩、太田先輩、坂梨先輩の絵画や写真などの素晴らしい作品を鑑賞しました。最後に久しぶりに、皆で声を合わせてカレッジソングの合唱、同志社チアーを行いました。小栗支部長、東三河会の加山さん、松本さん、樹徳会の横山さんにもご出席いただきました。

場所を変えて、有志で懇親会を行いました。総会・懇親会合わせて 35 名の校友が集い大いに盛り上がり有意義で楽しいひと時を過ごすことができました。ご参加頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

定期的に役員会を開き、母校や支部の動きの共有化、今後の運営についての意見交換を行っています。

今年度はできれば懇親会を開催して、校友間の親睦を深めたいと思いますので、開催の際は多くの皆様にご参加頂ければと思います。

アットホームな雰囲気で参加者が親しく歓談できる、西三河クラブにご興味のある方は是非事務局までお問い合わせください。

（千賀先輩ご講演の様子）

（コロナに配慮し距離をとってカレソン合唱）